

## 「湯の花」について

大涌谷で採取される「湯の花」は、いつ頃から利用されていたかは定かではありません。昭和5年9月の会社設立以前から、湯の花の採取許可を宮内省から受けていた者がいたことは分かっていますが、実際にどの程度の利用があったかは不明です。

会社設立時に、温泉権などと一緒に湯の花の採取権も当社へ現物出資が行われ、附帯事業の1つとして積極的に利用するようになりました。当社として湯の花を販売開始したのは、昭和9年6月18日で、大涌谷極楽茶屋、温泉荘のクラブハウスで土産物品として、販売がスタートしました。70年以上前から変わらぬ唐草模様の化粧箱に入れられ、「ご家庭のお風呂でも手軽に温泉気分を味わうことができます」というキャッチフレーズのもと現在も大涌谷や地元の土産物店などで販売されております。

湯の花の採取法は、長い樋の中に温泉を流し、ゆっくりと時間をかけて湯の花が沈殿するのを待ちます。その後、専用の乾燥小屋で温泉の熱を利用して水分を蒸発させ、パウダー状にしたものが、“湯の花”です。実際に使用した感じは、湯が白濁し僅かに硫化水素臭もし、十分に温泉気分を味わうことが出来ると思います。その反面、ご覧いただいたように当社の湯の花は化学的な精製を一切行っておりませんので、ご利用には十分な注意（硫黄による変色、錆など）が必要となります。

現在、当社ホームページでも販売を行っていますが、日本全国から注文があり、海外からの問い合わせも多くいただいております。各地の温泉人気を象徴するかのよう、大涌谷の土産物店では黒玉子と並ぶ大人気の商品となっています。



## 関連企業

### ●箱根湖畔ゴルフコース

電話 0460 (84) 4477

<http://www.hakonekohan.com/>

### ●箱根湖畔テニスパーク

電話 0460 (86) 3600

<http://www.geocities.jp/officeyakushiji/>

### ●大涌谷観光センター

電話 0460 (84) 8516

<http://www.owakudani.com/>

### ●国民宿舎ロッキン富士見苑

電話 0460 (84) 8675

<http://www.fujimien.com/>

## 箱根温泉供給株式会社

## 箱根大涌谷から 湯のたより



湯の花樋での作業風景

大涌谷温泉と温泉を取り巻く  
旬な情報をお届けします

## ～湯の花が出来るまで～



①約20mの樋にゆっくりと温泉を流し、湯の花を沈殿させる。



②樋より専用のパイプラインで水切り枺へ送られ、湯の花の水分を粗方切る。



③水切り枺より乾燥小屋へ移され温泉の熱を利用して、湯の花を乾燥させる。



④乾燥した湯の花を篩にかけ、パウダー状にし、会社へ搬送する。



⑤一つ一つ手作業で袋詰めを行う。



⑥唐草模様の昔と変わらぬ化粧箱に収められて完成です。

## ～湯の花の卸販売については、お問い合わせ下さい～

大涌谷の湯の花を、お土産物品としてお取扱の希望がございましたら担当者までお問い合わせ下さい。但し、採取出来る量が限られておりますので、お待ちいただく場合もございます。

担当 酒寄・石村

## 日本温泉協会総会が箱根で行われました



社団法人日本温泉協会は、昭和4年に設立された温泉の保護や適正利用の普及等を目的とした公益法人です。約1700の会員数で、毎年各地の温泉地で総会が行われています。本年は、21年ぶりに箱根での開催となり、全国の温泉地から多数のお客様を迎え、6月25日湯本富士屋ホテルで総会、特別基調講演「地域を活かした温泉地づくり」、情報交換会などが盛大に行われました。

## 箱根温泉蒸気井管理協議会が20周年を迎えました

奥箱根の地は、もともと温泉に恵まれた地域ではありませんでしたが、中央火口丘より噴出する火山性蒸気を利用した蒸気造成泉が発展し、安定した温泉が利用出来るようになりました。

箱根山では、現在当社を含め6事業所が蒸気造成を行っています。蒸気の取り扱い、安全管理、そして有効利用などお互いの情報を共有することを目的として設立されたのが、この協議会です。今年20周年を迎え、各事業所の概要や過去の事故事例などをまとめた記念誌が発行され、記念式典も行われました。

今後も、各社協力しあい、安定した蒸気造成温泉の利用を目指して行きます。



## 受湯者の皆様へ

梅雨明けと共に暑い日々が続いています。梅雨時の雨が浸透し、大涌谷の地に湧き出る自然湧泉の量も非常に増えております。自然湧泉は、蒸気造成泉と違い透明度の高い温泉（少し黒っぽい）です。温泉成分が豊富で、造成泉より刺激が弱いのが特徴です。この自然湧泉の割合が多いため、冬場に比べ温泉の透明度が高く感じられると思います。会社の方へ「濁りが少ないんだけど」というお問い合わせをいただく事がありますが、自然湧泉の多くなる春先から秋口までの間は、毎年透明度が増す傾向がございます。次回は、この辺を特集記事にしたいと思っています。



自然湧泉

## ○温泉の出湯及び休湯のご連絡は前日までに

大涌谷の温泉は、毎朝各方面別に使用する温泉の量を計算し、造成量等を調節しています。よって、当日の連絡による出湯等は大変困難であり、お断りするようになってしまいますので、十分ご注意ください。

また、21時以降に作動する留守番電話に出湯又は休湯の連絡を録音される方が多数いらっしゃいますが、大変聞き取り難いものもあり、誤操作を招いてしまう可能性がございますので、規定どおり必ず前日の17時までのご連絡を厳守いただけますようお願いいたします。

平成20年8月1日発行

## 箱根温泉供給株式会社

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251-1

電話 0460 (84) 8516

Fax 0460 (84) 7442

H P <http://www.hakoneonsen.com>

E-mail [info@hakoneonsen.com](mailto:info@hakoneonsen.com)